

発 行／志木市議会

〒353-0002

埼玉県志木市中宗岡 1-1-1

TEL 048-473-1111 FAX 048-471-7091

編 集／議会だより編集委員会



平成21年度一般会計予算を可決 社会福祉協議会への補助金是一部修正



小学校入学式のようす（志木小学校）

わたしのクラスはどこかな

平成21年第1回志木市議会定例会は、2月20日から3月19日までの28日間の日程で開催されました。条例・その他30件が市長から提出され、2ページのとおりととなりました。また、発議1件が提出され、10ページのとおりととなりました。

☆ 主な記事 ☆

議案等一覧及び審議結果 2

一般質問・施政方針項目一覧
..... 3～9

平成21年度志木市一般会計予算の
修正について 10

平成21年 第1回志木市議会定例会議案等一覧及び審議結果

平成21年2月20日・3月19日

議案等番号	件名	審議の結果	採決の状況
第1号議案	平成20年度志木市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	全会一致
第2号議案	平成20年度志木市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
第3号議案	平成20年度志木市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
第4号議案	平成20年度志木市志木駅東口地下駐車場事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
第5号議案	平成20年度志木市介護保険特別会計補正予算	原案可決	全会一致
第6号議案	平成20年度志木市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	全会一致
第7号議案	平成20年度志木市病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決	賛成多数
第8号議案	平成21年度志木市一般会計予算	修正可決	賛成多数
第9号議案	平成21年度志木市老人保健特別会計予算	原案可決	全会一致
第10号議案	平成21年度志木市国民健康保険特別会計予算	原案可決	賛成多数
第11号議案	平成21年度志木市下水道事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
第12号議案	平成21年度志木市館第一排水ポンプ場特別会計予算	原案可決	賛成多数
第13号議案	平成21年度志木市志木駅東口地下駐車場事業特別会計予算	原案可決	賛成多数
第14号議案	平成21年度志木市介護保険特別会計予算	原案可決	全会一致
第15号議案	平成21年度志木市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	全会一致
第16号議案	平成21年度志木市水道事業会計予算	原案可決	全会一致
第17号議案	平成21年度志木市病院事業会計予算	原案可決	賛成多数
第18号議案	志木市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	原案可決	全会一致
第19号議案	志木市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第20号議案	志木市特別職非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第21号議案	志木市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第22号議案	志木市税条例及び志木市都市計画税条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第23号議案	志木市消防団条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第24号議案	志木市介護保険条例及び志木市地域包括支援センター条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第25号議案	志木市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第26号議案	志木市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第27号議案	志木市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	全会一致
第28号議案	志木市道路線の認定について	原案可決	全会一致
第29号議案	志木市道路線の廃止について	原案可決	全会一致
第30号議案	平成20年度志木市一般会計補正予算（第7号）	原案可決	全会一致
陳情第2号	「子どもの医療費無料化制度について」の陳情書	不採択	賛成多数
陳情第3号	「気候保護法（仮称）」の制定を国に求める意見書提出についての陳情書	不採択	賛成多数



さくらまつり



チョウショウインハタザクラ

一般質問

(主なもの)

今定例会は、14名の議員が、施政方針及び市政全般の事務・諸問題に対し質問をしました。

市政運営について

市長の政治姿勢について

●議員 平成21年度の予算編成の基本的な考え方や重点施策について。

また、地方財政健全化法が施行され、平成19年度決算での実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率の4指標が公表されたが、今後の見通しについて。

さらに、介護保険料が県内市町村で最低額となっているが、今後も増加させないか。

町内会の再編など新しい発想で地域コミュニティの確立を図る考えや、地域の活性化も含め商工会との新しい連携が必要であると思うが、今後について。

市長は、4年目の最終年を迎え志木市の安心・安全なまちづくりに取り組んできたが、市長選挙への立候補の表明について、聞く。

●市長 予算編成の基本的考え方は行政施策のすべてに安心・安全の思想を貫き、厳しい財政状況の中で市民サー

ビスを後退させず、将来に夢を持てる施策に取り組んだ。

子ども医療費をはじめ福祉分野や教育分野に手厚く予算を配分し、地元企業の支援にも積極的な予算編成をした。

健全化判断比率は、早期健全化基準に該当する数値にはなっていない。今後、効果的な予算の執行に努める。

介護保険料の月額基準額は県内で一番低い、この水準を維持していく。地域コミュニティの確立については、自治組織として確立されている町内会を中心に市民協働のまちづくりを推進していく。

商工会と連携した地域の活性化施策については、商工業振興対策補助金をはじめ、市民まじりの企画運営など、約1,700万円の予算を計上して活動を支援している。

そして、地方主権を目指した持続可能な自治改革の推進を展開してきたが、本年6月に執行される市長選挙においては、市民の審判を受けるべく出馬する意思を固めた。

一般質問・施政方針 項目一覧

質問者は通告順。
質問は主なものを掲載しています。

永井誠議員

市長の政治姿勢について

小山幹雄議員

- ① 一般質問後の議員への報告について
- ② AEDの設置箇所の周知について
- ③ 防災について

吉川義郎議員

- ① 地上デジタル放送への完全移行に伴う公立学校等（小中学校及び公民館等の施設）のテレビのデジタル化について
- ② 小規模公園における防災拠点整備の推進について
- ③ 父子手当条例の創設について
- ④ 「グリーン・ニューデール」いわゆる「緑の社会」への構造改革について

志木市の魅力ある 観光振興の考えについて

●議員 昨年10月、福岡県太宰府市で常任委員会行政視察を行ったが、人口規模が、志木市と同程度の太宰府市は、市内の歴史的資源と花と緑あふれた観光スポットを整備するなど、工夫を凝らしている。

志木市も、市内外から大勢の人が訪れ、市内の商店にも活気が出るような取り組みが必要であると思う。市内には、歴史的文化財の旧村山快哉堂やチヨウショウインハタザクラなど観光としてアピールできるものもあり、本年度には、市民プール跡地に埋蔵文化財保管施設が整備されると聞いている。

こうした施設や点在する歴史的建造物などの文化財を市内まるごと博物館に見立て、さらに季節ごとに花を植え、魅力ある観光振興を図ってはどうか。

●教育長 教育委員会としては、市指定文化財の旧村山快哉堂と周りの広場を一体管理・公開し、多くの方々に利用していただいている。また志木市文化財マップを作成し、市役所、郷土資料館などに置くとともに、ホームページにも掲載している。

また、今後は、埋蔵文化財保管施設もこれらのマップに追加し、文化財の活用を図っていく。

●市長 本市の観光振興は、観光協会を主体として事業活動がされており、市は観光協会が実施する事業に対して支援し、観光振興に努めている。観光協会では、桜まつりや市内各地で行われる夏祭り、チヨウショウインハタザクラや、かっぱのモニュメントなどを活用して観光振興を進めている。

観光振興は、市内外から多くの人が訪れることにより、地域の商業振興やふるさと意識の高揚につながるものと考えている。



旧村山快哉堂

定額給付金等について

●議員 定額給付金は2月1日を基準日として、給付の有無や金額を決定す

るが、志木市の対象者数、給付金額、申請者、申請方法について及び外国人や施設に入所している単身者の場合やDV被害者等で世帯主から避難している場合などの対応、また給付開始の予定について。

商工会、商店会連合会と協議し、国からの地域活性化生活対策臨時交付金を財源としてプレミアムクーポン券の発行や失業者対策として臨時職員募集を計画する考えはないか。

定額給付金と同時に支給される、子育て応援特別手当について、支給対象外に対する市独自の支援策について、聞く。

●市長 給付額は1人につき1万2,000円で、基準日に65歳以上と18歳以下の市民は2万円である。対象者は基準日において住民基本台帳に記載されている市民及び外国人登録されている外国人である。申請者及び受給者は、市民にあつては世帯主、外国人は対象者本人が申請者及び受給者となる。いずれも世帯構成者や成年後見人、民生委員等の代理人による申請ができる。DV被害者等の市民は、転出先の住所地の市町村から給付される。定額給付金の給付開始日は、4月下旬を予定している。

プレミアムクーポン券の発行などは、発行に一定の費用を要するなど、現段階での発行は難しい。

磯野晶子議員

①志木市の魅力ある観光振興の考えについて②家読(うちどく)について③小学校高学年への外国語活動の導入について

池田則子議員

①定額給付金等について②一般国道254号和光富士見バイパス建設に伴う諸施策について③主要地方道さいたま・東村山線の宗岡公民館前交差点等の改良工事計画について

池ノ内秀夫議員

施政方針について
①災害に強い街づくりについて②防犯面・危機管理面での安心で安全な街づくりについて③緊急経済対策について④自然と調和した快適な街づくりについて

地域活性化生活対策臨時交付金は、宗岡第二小学校と志木第二中学校の耐震補強等事業に活用し、失業者対策による臨時職員の募集については、雇用期間が短期間であるなど困難である。子育て家庭の支援策は、子ども医療費助成事業を実施することにより、充実を図っていく。



定額給付金・子育て応援特別手当のお知らせ

緊急経済対策について

●議員 市内の小規模事業者に対し、修繕や改修など、できるだけ仕事を発注していこうということだが、このほか各種工事をはじめ物品等の購入についても、基本的に地元市内事業者から購入するという考えであると理解してよいか、聞く。

●市長 市が発注する建設工事業務委託、物品購入などの発注に当たっては、市内業者の受注機会の拡大に努め、小規模事業者の育成により地域経済の振興を図っている。

受注者に対して下請業者の選定に当たり、市内業者から選定するなど、また建設資材や雑貨類などでもできる限り市内業者から調達し、積極的に市内産品を活用するように要請している。

平成21年度は、市内の小・中学校のロッカーの改修や市営墓地の拡張整備など市内業者の育成に取り組んでいく。また、道路の補修工事や水道管の布設替えなども、市内業者の受注機会に配慮していく。



拡張整備が予定される市営墓地

「要綱行政」に対する本市の課題認識と今後の対応について

●議員 要綱は地方公共団体の行政指導の準則として法的拘束力を持たない

が、要綱による行政運営が、幅をきかせている現状がある。

この要綱行政をすべて否定するものではないが、法令の観点から条例や規則で定めることが適当であると考えられる。要綱策定において法務的な審査、決裁等の状況など制定のプロセス、例規総数における要綱の数、記述、また、要綱の告示、未告示の状況や要綱行政に対する問題点など、現在の取り組みと今後について、聞く。

●企画部長 要綱等を制定するプロセスについては、担当課が要綱案を作成し、担当部局長での決裁終了後、制定となる。

例規総数等における要綱等の制定数は、条例・規則を合わせて約420件、要綱等は約430件という状況である。そのうち告示は約130件、未告示は約300件となっている。

要綱は条例や規則とは異なり、透明性の確保や法的な拘束力がないことから、現在、見直しを進めており、要綱の適正化に努めている。さらに、見直し作業終了後にホームページに掲載していく。

要綱行政の問題点を踏まえ、要綱制定までの法務的な審査を含めた適正な管理方法など、例規等の整備方針も研究していく。

内山純夫議員

①志木市の人口について②児童福祉政策について③市庁舎の耐震問題について④農業振興政策について⑤小中一貫校について⑥補習授業について⑦武道教育指導について

香川武文議員

①「要綱行政」に対する本市の課題認識と今後の対応について②中学校における部活動の現状と課題について③小学校における英語必修化に対する本市の取り組みについて④まちづくりと、人づくりについて

河野芳徳議員

①教育問題について②介護問題について③災害に強い街づくりについて

伊地知伸久議員

①ふるさと納税を活かしたまちづくりについて②学童保育の運営について③中学校の進路指導について

ふるさと納税を活かした まちづくりについて

●議員 平成21年度の事業に志木市政
策支援型ふるさと納税制度を創設する
とあるが、その内容や制度について知
らない方が多い、この制度のPRが必
要である。「広報しき」やホームページ
の活用はもとより、ピンポイントで
のPRも効果的ではないか。

また、納税をしたくなるようなシス
テムづくりも大切と考える。多くのメ
ニューの中から、これに使ってほしい
という選択できるシステムにすれば、
納税の意欲もわくのではないか。魅力
のある施策を掲げて、納税者が選択で
きる制度をつくればと思うがどうか。

●市長 21年度ふるさと納税制度を新
たな歳入確保と位置づけ、市独自のふ
るさと応援資金を創設し、多くの方々
に志木市が誇りとしている事業を提示
し応援をいただきたいと考えている。
周知方法については、リーフレットの
作成やフーのふるさと納税システム
も活用して、「いつでも、どこでも」
納付できる環境を全国から志木市を
応援していただける体制を推進してい
く。魅力あるメニューの選択につい
て、今後事業を構築する中で検討す
る。



有機的な組織の構築について

●議員 入札参加資格の申請書の添付
書類の中に、障がい者雇用の証明書が
ない。意識啓発も含めて障がい者雇用
の項目を設けてはどうか。

また、本市も全国の自治体同様、一
般事務職を採用し異動を繰り返しジェ
ネラリストを育成しているが、縦割り
行政が横行していると言わざるを得な
い。何のためのジェネラリストの育成
なのか。

市長が訴える安心・安全で夢のある
まちづくりのために有機的な組織を構
築し、市民サービスの向上を図るに
は、市民側に立った視点で考え、行動
することが肝要であると考えてるがど
うか。



志木市役所庁舎

●市長 障がい者雇用の状況を加える
ことについて、埼玉県で進めている総
合評価方式を本市も試行的に取り入れ
ている。この中に障がい者雇用の区分
欄があるので取り入れるように検討し
ていく。

また、有機的な職員の能力を有効に
発揮できる提案については、有機的な
組織の意味合いも含めて、全庁的に職
員の能力が生かせるよう人材の育成と
配置、さらに組織づくりについては、
意を用いて今後取り組んでいく。

山崎東吉議員

有機的な組織の構築について

高浦康彦議員

- ①国民健康保険制度について②子
ども医療費無料化年齢引き上げ部
分の適用除外条件の撤廃について
- ③柳瀬川図書館の管理運営につい
て④緊急雇用、中小企業対策につ
いて⑤福祉資金貸付制度の制定等
について⑥市内循環バスの検討に
ついて⑦地球温暖化対策について
- ⑧耐震診断、耐震改修補助制度の
拡充について⑨決算カードの書式
改善について

水谷利美議員

- ①高齢者福祉について②交通安全
対策について③未整備水路の改修
について④臨時職員の問題につい
て⑤教育予算について⑥保育園の
問題について⑦254バイパス問
題について

環境整備について



小規模公園における 防災拠点整備の推進について

●議員 国土交通省の平成21年度事業である都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業について。

また、志木市における防災拠点としての公園の整備計画について、さらに、地震発生後、3日間ほどは食料が各地に届かない可能性が指摘されており、物資不足が起る懸念も指摘されている。身近な公園を防災拠点に整備することは極めて重要な施策であると

思うが、どのように考えているか、聞く。

●都市整備部長 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業は、公園施設の戦略的な機能保全、向上対策による安全性の確保等、都市公園における総合的な安全・安心対策事業を計画的に実施し、安全で安心して利用できる都市公園の整備を推進するために創設された事業である。

現在、災害時の避難場所の拠点は、学校の体育館を位置づけて、学校施設などの整備充実を図っていく。

防災拠点を備えた公園整備は、地域防災計画で館2丁目の館近隣公園が避難場所として指定されている。また、昨年8月にオープンした西原ふれあい



西原ふれあい公園内にある
かまどベンチ

公園の斜面林公園を除く4か所の公園には、マンホールトイレ、かまどベンチなどを設置して、災害に備え整備した。

254バイパス問題について

●議員 都市計画マスタープランの見直しにおける一般国道254バイパス関連について。

富士見・川越有料道路の無料化に伴い市内への流入車両が増えるが歩車道分離などの安全対策はどうなるのか。254バイパスは1日4万7,000台の車両が通ることから、緑を少々増やしても、騒音・大気・振動などの環境問題を解決できるとは思えない。

このような問題について、改めて住民との話し合いをすべきだと思うがどうか。

●都市整備部長 一般国道254号バイパスは見直し要素の一つであるが、都市計画マスタープランの見直しは社会情勢の変化に合わせた計画である。車両の流入が予測される地域では、優先的にガードフェンス設置事業や安心歩行エリアという制度を活用し、歩車道の分離を推進し、安心・安全な歩行空間を確保していく。

天田いづみ議員

①志木市の進むべき方向性について②自助、互助、公助の福祉社会づくりを実現するために③災害に強いまちづくりについて④交通政策について⑤図書行政について



上宗岡四丁目付近の歩車道整備

●市長 県では歩道整備や水害対策などを図るためには、平面構造が最適であるとのことである。

また、地域住民等の意見を反映するように要望を受け、車道の両側に設ける歩道や植樹帯などの環境緩衝帯の整備など、市民等で構成する検討協議会などが設置され、議論をされている。

福祉問題について



AEDの設置箇所の周知について

●議員 AEDは、大変すばらしい装置で、心臓が停止したときに、これがあれば、だれでも対処できる心臓救命装置である。このAEDは、市内に何箇所あるのか。1月に行われた出初式において、AEDが市内に40か所設置されていると市長から報告があったが、本当に40か所あるのか、市では何箇所把握しているか、聞く。

健康福祉部長 現在、公共施設のAEDの設置箇所については、市役所、市民体育館、秋ヶ瀬スポーツセンター、総合福祉センター、いろは遊学館及び各小・中学校、合わせて17か所に設置しており、各施設についてはAEDの設置施設であるマークを張り、市民の目に触れるようにしている。

AEDの設置については届け出義務がなく、また設置を非公開としているところもあり、県及び消防においても正確な設置箇所の把握が難しいとのことである。設置施設での表示方法や設置箇所がよりわかりやすくするための表示方法等を検討していく。



市役所内にあるAED

児童福祉政策について

●議員 民設民営保育園設置方針や公立保育園のあり方の検討など待機児童ゼロを目指す政策や、入園選考基準の見直しについて。

全児童対策事業を推進するために財源の捻出に困難性が予想されるが、志木市を運営する上で大きな財源となつて還流してくることも事実である。そこで、全児童対策事業を推進する可否について。

幼稚園就園奨励費の平成19年度行政評価結果報告書と平成21年度予算書において整合性がない、この違いと幼稚園就園奨励費の増額について、聞く。

●市長 児童福祉審議会からの答申を踏まえ、保育園の民営化を推進している。民設民営保育園の設置により、定員を拡大し、保育環境の整備を図り待機児童ゼロを目指す。

入園選考基準は、今日の労働状況の実態に則した見直しを行った。すべての児童を学童保育クラブで保育する考えはないが、現在、策定中である次世代育成支援推進行動計画の中で方向性を示していく。

行政評価結果報告書は平成18年度決算を評価したもので、毎年ローリングを行っており、平成19年度予算額をもとに平成19年度版評価結果報告書に記述された平成21年度予算額と平成20年度の決算見込み等を参考とした実際の平成21年度予算額に差異が生じている。

幼稚園就園奨励費事業については制度に従い適正に事業を進めていく。

子ども医療費無料化年齢引き上げ部分の適用除外条件の撤廃について

●議員 12月定例会に子ども医療費の無料化年齢引き上げの条例が提案された。この条例の中の適用除外条件が、上位法である日本が批准している国連の児童権利に関する条約並びに国内法の児童福祉法に反する条約だと判断する。直ちにこの適用除外条件を撤廃すべきと考えるがどうか。

●市長 平成20年第4回定例会において、志木市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について議決をいただいております。現在、7月の事業開始に向け受付等の手続きが円滑に運ぶための準備を進めている。



駅前に掲げられる子ども医療費無料化の年齢引き上げの懸垂幕

教育問題について

教育問題について

●議員 愛知県で空き巣を繰り返す小学生4年生ら9人の窃盗団が補導されるなどの事件が報道された。また、小・中学生の14・5パーセントが「人は死んでも生き返る」と思っているというデータがある。このような事件や誤った考えをさせないために、どのような教育をしているのか。

携帯電話は、ルールを守って利用することの大切さを習得させるのも教育であると思うが、携帯電話の持ち込みについて。

いじめの根は何かというと、自分を磨かずに自分以下を求め、自尊心、自己肯定感の欠如や、いじめられる側への共感感情が育っていないのが原因の一つであり、教育とは家庭の教えで芽が出、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる、その中で優しさと厳しさが育つものであるが、先生、子ども、保護者の意識を変えるための取り組みについて、聞く。

●教育長 市内小・中学校の大部分は落ち着いた学校生活を送っている。し

かし落ち着いて授業を受けられない状況もある。学校や教育サポートセンターを中心に保護者はもとより関係機関とも連携を図り対応していく。

市内の小・中学校では学習に不必要な物は原則持ち込みを禁止しており、校長研究協議会で携帯電話使用の指導使用方法を示し、各学校で対応している。

市内小・中学校のいじめの数は、前年度に比べ小・中学校は13件、中学校は7件減少している。いじめは許されない恥ずべき行為であり、すべての人間がかげがえのない存在として尊重されなければならぬことを、学校、家庭、地域が連携して教育できるよう努力していく。

図書行政について

●議員 平成21年度の施政方針の中で、柳瀬川図書館は指定管理者の導入を図っていくということだが、中央館的な機能を持つ柳瀬川図書館を今後どのような方向性に持っていくのかというビジョンを、今つくっていかねばいけないと思う。

図書サービスにとどまらず、地域のコミュニティとしての存在意義としての施設機能の役割を柳瀬川図書館が、果たすことを期待している。

市の図書サービスは、言うまでもなく市民が育て、ともにつくってきたボランティアの方々もたくさんいる。そうした土壌を引き継いでいかなければいけないと考えるがどうか。

●教育長

柳瀬川図書館は昨年、開館時間の延長や図書館まつりを開催するなど、さまざまな運営改善を行い、市民の図書館利用のさらなる利便性の向上を図った。しかし今日、社会や地域が大きく変貌する中、図書館サービスのあり方も変革が求められている。

したがって、平成21年度には、さらなるサービスの向上と効率的な運営を図ることを目的として、指定管理者の導入を図っていく。今後も地域に根づき、地域の課題解決に役立つ図書館経営を展開していく。



柳瀬川図書館内の閲覧席

市民福祉常任委員会行政視察

平成21年2月4日(水)～2月6日(金)

大牟田市 ● 地域認知症コミュニティ推進事業について

筑後市 ● 筑後市地域デイサービスについて

福岡市 ● 認知症予防教室について

(老人福祉センター 長生園)



市民福祉常任委員会行政視察 (福岡市 長生園)

発議第1号 平成21年度志木市一般会計予算の修正について

市の予算（一般会計）から支出する志木市社会福祉協議会への人件費相当の補助金について、

- 志木市の厳しい財政状況及び補助金の透明性を図るべきである。
- 市施設の指定管理の業務を行う事業所としての社会福祉協議会は、発生する人件費の増を市に頼るのではなく、内部努力により体制の充実を図るべきである。
- 平成20年3月に志木市役所を早期退職し、翌4月から社会福祉協議会の常務理事に就任した者に人件費相当の補助金（平成20年度は約1,200万円）が計上されており、これはいわゆる天下りとも考えられる。

以上の観点から、本会議において、議員より社会福祉協議会への人件費相当の補助金については昨年度より減額されているものの、修正すべきとの案が示され、採決の結果、賛成多数により平成21年度市予算から社会福祉協議会常務理事の人件費相当分の補助金、全額240万円を減額することが賛成多数で可決されました。

議長交際費（1月～3月）

支出日	件名	支出額	支出日	件名	支出額
1月7日	金子修 元市議会議員ご葬儀 香典	10,000円	1月25日	志木市バレーボール連盟新年会	4,000円
1月7日	金子修 元市議会議員ご葬儀 生花	15,000円	1月25日	いろは商店会新年会	5,000円
1月15日	志木市母子保健推進員連絡協議会新年会	5,000円	1月26日	志木市農業委員会新年会	7,000円
1月16日	志木市商工会平成21年度賀詞交歓会	3,000円	1月28日	朝霞法人会志木支部新春賀詞交歓会	5,000円
1月17日	志木市老人クラブ連合会新年交礼会	2,000円	2月4日	志木市町内会連合会新年懇親会	5,000円
1月17日	志子連新年会	5,000円	2月8日	高橋光良氏功労受賞祝賀会及び新春の集いの会	8,000円
1月18日	双葉町内会餅つき大会	3,000円	2月8日	志木市くらしの会新年会	2,000円
1月18日	上町町内会新年会	5,000円	2月9日	志木川信会新年会	5,000円
1月18日	市場町内会新年会	3,500円	2月10日	志木料理飲食店組合新年会	5,000円
1月20日	志木市連合婦人会新年会	5,000円	2月11日	小林民舞会新年顔合せ	8,000円
1月23日	志木市民生委員・児童委員協議会新年会	5,000円	3月13日	大熊喜一 元宗岡村議会議員ご葬儀 香典	10,000円
1月24日	志木市体育協会新年賀詞交歓会	3,000円	3月13日	大熊喜一 元宗岡村議会議員ご葬儀 生花	15,000円
1月25日	市場敷島会新年会	3,000円			

インターネットで定例会の会期日程や 一般質問一覧、議会だよりが見られます

各定例会（3、6、9、12月）の開会前に会期日程(案)を、開会後には一般質問一覧、また、議会だよりをインターネットホームページ（<http://gikai02.kaigiroku.jp/shiki/>）で、掲示します。ご覧ください。

**平成21年第2回定例会は
6月29日開会予定**です。
どうぞ、傍聴にお越しください。

あなたのパソコンで、 議会でのやりとりが検索できます

志木市公式ホームページの「市議会」の中に「議会の会議録の検索・閲覧」（会議録検索システム）を開設しています。ご覧ください。

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/shiki/shiki.html>

また、会議録は市役所1階市政情報コーナーや市内各図書館・公民館図書室でも閲覧できます。

本号に掲載した定例会の会議録発行・会議録検索システムの更新は5月中旬の予定です。